

2014年度第1四半期決算説明会(電話会議)資料

2014年 8月8日(金)

MS&AD

INSURANCE GROUP

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

全体目次

2014年度第1四半期決算の概要

グループ連結	資料1-3
国内損害保険会社	資料4-8
国内生命保険会社	資料9-10
海外保険子会社	資料11

2014年度第1四半期決算データ

三井住友海上(単体)	資料12-14
あいおいニッセイ同和損保(単体)	資料15-17

2014年度第1四半期決算の概要

グループ連結	資料 1-3
国内損害保険会社	資料 4-8
国内生命保険会社	資料 9-10
海外保険子会社	資料 11

資料1 グループ連結（2014年度第1四半期）①業績の概要 1

- 正味収入保険料は、概ね堅調だった国内損害保険会社に加え、海外保険子会社が大きく貢献し+6.3%の増収
- 生命保険料は、三井住友海上プライマリー生命の販売好調に加え、解約が減少したことから大幅な増収

(億円)

	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	2014年度	
			前年同期比	増収率
元受正味保険料(除く収入積立保険料) [※]	7,838	8,227	389	5.0%
正味収入保険料 [※]	6,904	7,338	433	6.3%
三井住友海上	3,374	3,551	177	5.3%
あいおいニッセイ同和損保	2,814	2,898	83	3.0%
三井ダイレクト損保	89	86	△ 3	△ 3.6%
海外保険子会社	617	789	172	28.0%
生命保険料	335	2,454	2,118	631.7%

※ 自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

<参考:保険料(グロス収入保険料)>

	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	2014年度	
			前年同期比	増収率
三井住友海上あいおい生命	962	1,036	74	7.7%
三井住友海上プライマリー生命	1,218	2,267	1,049	86.2%

資料2 グループ連結（2014年度第1四半期）①業績の概要 2

- ・ 経常利益は、国内損害保険会社において資産運用益が減少したことなどにより△21.8%の 923億円
- ・ 四半期純利益は、△22.1%の 647億円
- ・ グループコア利益は、△16.1%の 647億円

	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	(億円)	
			前年同期比	増減率
経常利益 ※	1,180	923	△ 257	△ 21.8%
三井住友海上	666	350	△ 316	△ 47.4%
あいおいニッセイ同和損保	376	447	71	19.1%
三井ダイレクト損保	11	11	△ 0	△ 4.8%
三井住友海上あいおい生命	51	41	△ 9	△ 18.7%
三井住友海上プライマリー生命	97	9	△ 88	△ 90.3%
海外保険子会社	114	103	△ 10	△ 9.4%
その他・連結調整等	△ 137	△ 41	96	-
四半期純利益 ※	831	647	△ 183	△ 22.1%
三井住友海上	488	244	△ 243	△ 49.9%
あいおいニッセイ同和損保	271	394	122	45.0%
三井ダイレクト損保	8	8	△ 0	△ 4.3%
三井住友海上あいおい生命	21	14	△ 6	△ 32.2%
三井住友海上プライマリー生命	62	8	△ 54	△ 86.1%
海外保険子会社	94	82	△ 12	△ 13.1%
その他・連結調整等	△ 116	△ 104	11	-
グループコア利益 ※	771	647	△ 123	△ 16.1%

※ 子会社の経常利益、当期純利益は、出資持分ベース。「グループコア利益」の定義は最終ページご参照

資料3 グループ連結（2014年度第1四半期）②前年同期との比較

- ・連結経常利益について前年同期との比較では、国内損保の資産運用損益・その他が△269億円減少したことが大きく影響
- ・国内損保において、自然災害・異常危険準備金以外の保険引受利益が+93億円の増益要因となった。
- ・国内生保も△97億円の減益要因となった。

連結経常利益の増減要因

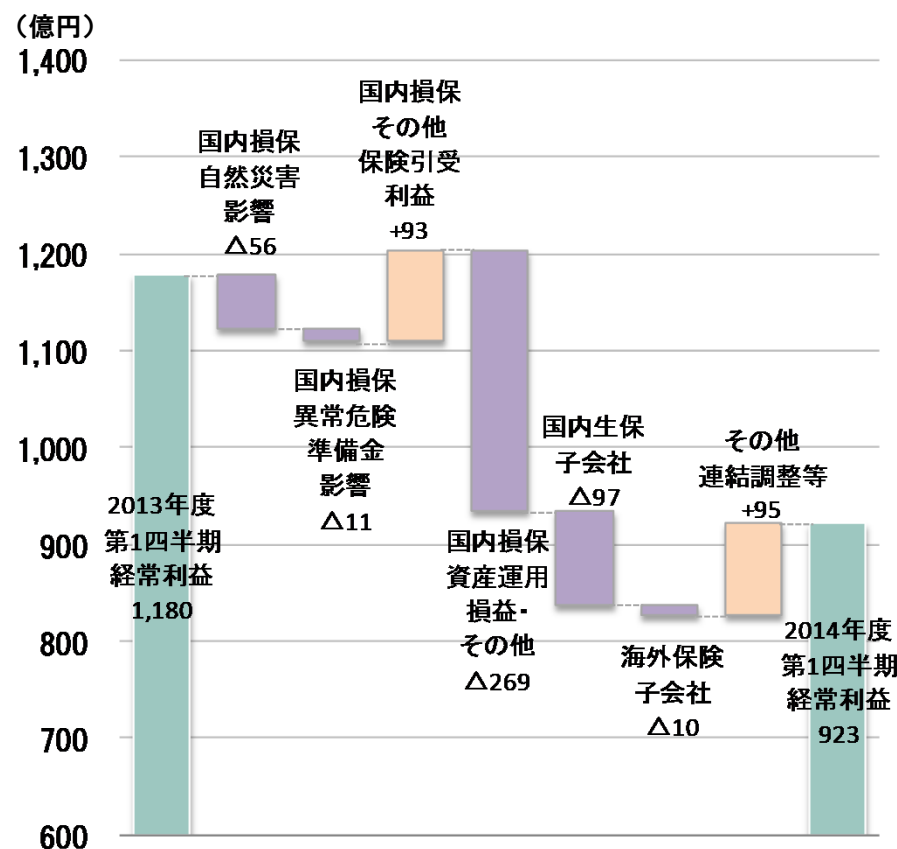
(億円)

	2013年度 第1四半期 (a)	2014年度 第1四半期 (b)	差額 (b)-(a)
連結経常利益	1,180	923	△ 257
国内損保 ^{※1}			
自然災害に係る影響 ^{※2}	45	△ 11	△ 56
国内損保 ^{※1}			
異常危険準備金影響	198	186	△ 11
国内損保 ^{※1}			
その他保険引受利益	145	238	93
国内損保 ^{※1}			
資産運用損益・その他	654	384	△ 269
国内生保子会社	149	51	△ 97
海外保険子会社	114	103	△ 10
その他連結調整等	△ 125	△ 30	95

※1 国内損保は、三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保の金額の合計

※2 「自然災害に係る影響」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生)およびタイ洪水(2011年発生)に係るインカードロスの合計

【連結経常利益】



資料4 国内損害保険会社（2014年度第1四半期）①主要2社の業績概要 1

- ・ 正味収入保険料は、自動車保険や火災保険などが堅調に推移し、2社合計で+4.2%、+260億円の増収
- ・ 保険引受利益は、事業費が拡大したものの、増収効果とインカードロスの減少により、2社合計で +25億円の増加

	三井住友海上(単体)		あいおいニッセイ同和(単体)		＜ご参考＞2社合計(単純合計)	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比
正味収入保険料	3,551	177	2,898	83	6,449	260
正味収入保険料 増収率	5.3%	1.2pt	3.0%	0.3pt	4.2%	0.7pt
正味支払保険金 (－)	2,051	△ 37	1,813	112	3,865	75
＜インカードロス(除く損害調査費)＞ (－)	2,005	26	1,571	△ 78	3,577	△ 51
諸手数料及び集金費 (－)	641	33	558	33	1,199	67
営業費及び一般管理費(保険引受) (－)	534	39	482	27	1,016	66
普通責任準備金繰入額 (－)	80	66	7	23	88	90
異常危険準備金戻入額	19	△ 113	167	102	186	△ 11
保険引受利益	97	△ 136	316	161	413	25
諸比率						
正味損害率	63.9%	△ 3.5pt	67.1%	2.2pt	65.3%	△ 0.9pt
正味事業费率	33.1%	0.4pt	35.9%	1.1pt	34.4%	0.8pt
コンバインド・レシオ	97.0%	△ 3.1pt	103.0%	3.3pt	99.7%	△ 0.1pt
＜除く家計地震・自賠責＞						
正味損害率	60.7%	△ 3.0pt	64.4%	3.7pt	62.3%	0.0pt
正味事業费率	34.9%	1.0pt	37.7%	1.9pt	36.2%	1.4pt
コンバインド・レシオ	95.6%	△ 2.0pt	102.1%	5.6pt	98.5%	1.4pt

※自動車保険「もどりッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

資料5 国内損害保険会社（2014年度第1四半期）①主要2社の業績概要 2

- ・ 資産運用・その他収支は、有価証券売却損益、利息配当金収入の減少により、2社合計で △269億円の減少
- ・ 四半期純利益は、2社合計で△121億円減少の 638億円

(億円)

	三井住友海上(単体)		あいおいニッセイ同和(単体)		＜ご参考＞2社合計(単純合計)			
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		
保険引受利益	97	△	136	316	161	413	25	
ネット利息及び配当金収入	261	△	38	130	△	391	△	95
有価証券売却損益	35	△	114	12	△	47	△	166
有価証券評価損	(-)		30	2	△	38		8
資産運用・その他収支	253	△	179	130	△	384	△	269
経常利益	350	△	316	447	71	798	△	244
特別損益	6		15	94	99	101		115
税引前四半期純利益	357	△	300	542	171	899	△	129
四半期純利益	244	△	243	394	122	638	△	121

資料6 国内損害保険会社（2014年度第1四半期）②自然災害の影響

- ・ 2月の大雪による損害について、支払保険金は 463億円と順調に進捗
- ・ 国内自然災害・2月大雪・タイ洪水に係るインカードロスの合計は 11億円

国内自然災害・2月の大雪およびタイ洪水の影響

(億円)

	支払保険金		支払備金積増額		インカードロス		支払備金残高
		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
当年度発生国内自然災害	-	△ 19	-	△ 11	-	△ 31	-
三井住友海上	-	△ 9	-	△ 7	-	△ 17	-
あいおいニッセイ同和損保	-	△ 9	-	△ 3	-	△ 13	-
2014年2月大雪による損害	463	463	△ 447	△ 447	16	16	190
三井住友海上	235	235	△ 226	△ 226	9	9	141
あいおいニッセイ同和損保	227	227	△ 220	△ 220	7	7	48
タイ洪水(2011年度発生)	11	△ 144	△ 16	216	△ 5	72	198
三井住友海上	8	△ 135	△ 12	191	△ 4	55	178
あいおいニッセイ同和損保	0	△ 7	△ 1	23	△ 0	15	8
海外保険子会社	2	△ 2	△ 3	2	△ 0	0	11
合 計	475	299	△ 464	△ 241	11	57	388

資料7 国内損害保険会社（2014年度第1四半期）③異常危険準備金

- ・ 三井住友海上では自動車保険の損害率改善により、取崩額は $\Delta 108$ 億円減少
- ・ あいおいニッセイ同和損保では、2月大雪の支払が順調に進捗したことにより、取崩額は +103億円増加
- ・ 2社合計のネット増減額は、186億円の取崩し超となり、前年同期に対しネットの取崩額が $\Delta 11$ 億円減少

異常危険準備金

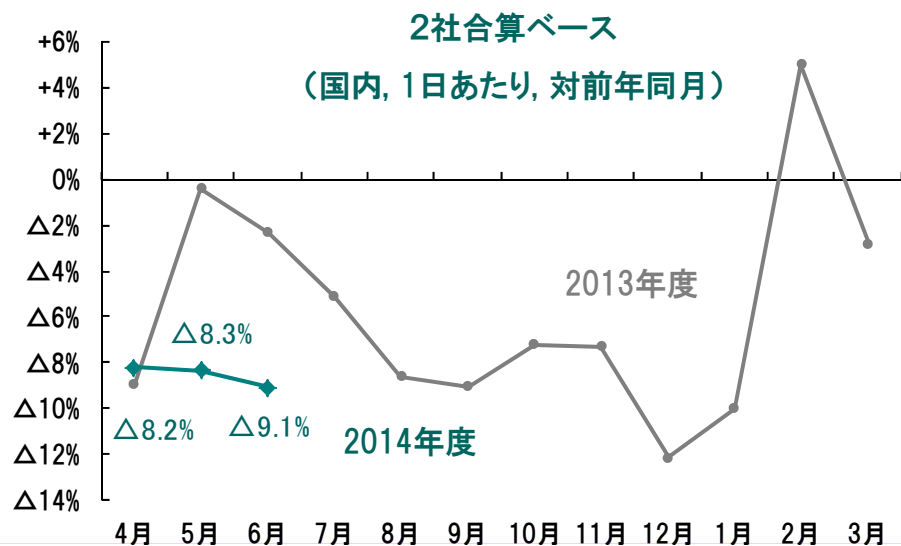
(億円)

	三井住友海上				あいおいニッセイ同和損保			
	取崩額	繰入額	ネット増減額	残高	取崩額	繰入額	ネット増減額	残高
火災	142	41	$\Delta 101$	903	197	22	$\Delta 174$	870
海上	-	7	7	700	-	1	1	139
傷害	1	12	10	632	-	5	5	595
自動車	14	51	36	231	63	55	$\Delta 8$	203
その他	0	28	28	1,498	6	15	8	514
合計	160	140	$\Delta 19$	3,966	267	100	$\Delta 167$	2,324
(前年同期比)	$\Delta 108$	5	113		103	1	$\Delta 102$	

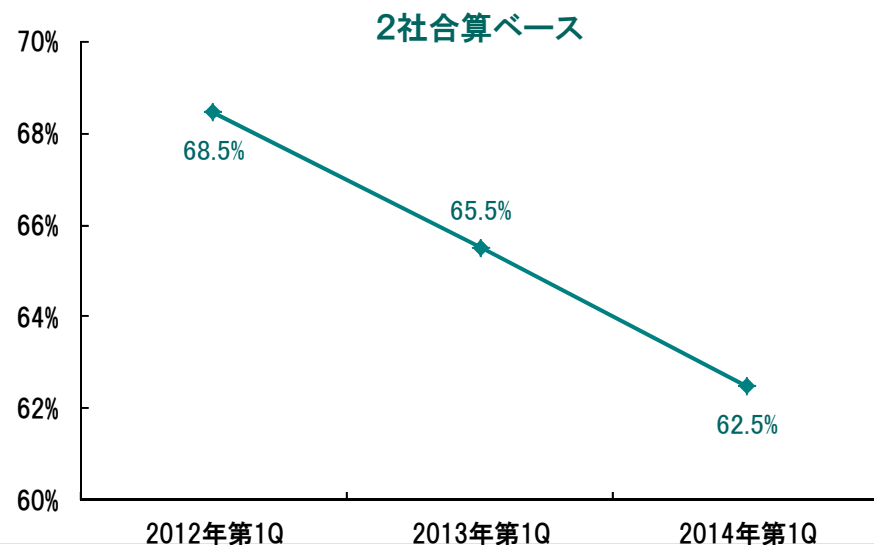
資料8 国内損害保険会社（2014年度第1四半期）④自動車保険の状況

- ・ 事故件数は引き続き低水準で推移しており、EI損害率の改善が進む。 但し、保険金単価は引き続き上昇傾向
- ・ 商品改定効果による保険料単価の上昇を主因に保険料収入は拡大

事故件数の推移（除く自然災害, 2月大雪等の雪害を含む）



EI 損害率の推移（含む損害調査費）



保険料・保険金

三井住友海上

<国内・営業ベース>	契約台数	保険料単価	保険料
保険料増減要因	△ 0.1%	+2.6%	+2.5%
<国内>	対物	車両 (除く自然災害)	
保険金単価増減	+1.0%	+2.7%	

あいおいニッセイ同和損保

<国内・営業ベース>	契約台数	保険料単価	保険料
保険料増減要因	△ 1.5%	+2.4%	+0.9%
<国内>	対物	車両 (除く自然災害)	
保険金単価増減	+1.8%	+2.3%	

※ 保険料増減要因の諸数値は営業成績ベース(4-6月)の対前年同期比

※ 保険金単価の増減は、2014年3月末までの1年間の保険金単価に対する、2014年6月末までの1年間の保険金単価の増減を表示

※ 保険金単価の車両保険(除く自然災害)は、2月大雪等の雪害を含む

資料9 国内生命保険会社(三井住友海上あいおい生命) 2014年度第1四半期業績概要

- ・ 新契約高は、個人年金の減少などにより、△2.0%
- ・ 新契約年換算保険料は、第三分野が販売好調だったことから、+22.3%
- ・ 四半期純利益は、有価証券売却益の減少や社費の増加等により、△6億円減益の14億円

三井住友海上あいおい生命

(億円)

	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期比	増減率
新契約高 (個人合計)	6,251	6,126	△ 124	△ 2.0%
保有契約高 (個人合計)	(期首) 211,050	212,958	(期首比) 1,908	0.9%
新契約年換算保険料	89	109	19	22.3%
うち 第三分野	17	34	17	100.6%
保有契約年換算保険料	(期首) 3,358	3,398	(期首比) 39	1.2%
うち 第三分野	(期首) 611	633	(期首比) 21	3.5%
保険料(グロス収入保険料)	962	1,036	74	7.7%
経常利益	51	41	△ 9	△ 18.7%
四半期純利益	21	14	△ 6	△ 32.2%
基礎利益	38	44	5	15.4%

資料10 国内生命保険会社(三井住友海上プライマリー生命) 2014年度第1四半期業績概要

- ・ 保険料は、定額終身保険、変額終身保険の販売がともに順調に伸び、+86.2% 増収の 2,267億円
- ・ 四半期純利益は、豪ドル金利の低下を反映して外貨建商品に係る責任準備金負担が拡大したこと、販売好調による事業費等のコストが増加したことにより、△54億円 減益の 8億円
- ・ 一方、責準対応として保有する債券について、含み益が拡大

三井住友海上プライマリー生命

(億円)

	2013年度 第1四半期		2014年度 第1四半期		前年同期比	増減率
新契約高 (個人合計)		1,155		2,187	1,032	89.3%
保有契約高 (個人合計)	(期首)	40,243	(期首)	41,772	1,528	3.8%
保険料(グロス収入保険料)		1,218		2,267	1,049	86.2%
経常利益		97		9	△ 88	△ 90.3%
四半期純利益		62		8	△ 54	△ 86.1%
基礎利益		168		△ 11	△ 180	△ 107.0%

資料11 海外保険子会社（2014年度第1四半期）業績概要

- ・ 正味収入保険料は、全地域において現地通貨ベースで増収。新規連結効果、為替影響もあり、+28.0%の増収
- ・ 四半期純利益は、新規設立会社の責任準備金負担などにより、△12億円減益の 82億円

海外保険子会社

(億円)

	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期比	
			前年同期比	増減率
正味収入保険料	617	789	172	28.0%
アジア ※	288	367	79	27.4%
欧州	165	236	71	43.4%
米州	92	105	13	14.5%
再保険	70	79	8	11.9%
四半期純利益	94	82	△ 12	△ 13.1%
アジア ※	45	37	△ 8	△ 18.1%
欧州	18	22	3	18.0%
米州	3	2	△ 1	△ 33.5%
再保険	26	20	△ 6	△ 24.0%

※ アジアは、今年度より新規連結のあいおいニッセイ同和損保 オーストラリア現地法人を含む。

2014年度第1四半期決算 データ

三井住友海上(単体)

資料12-14

あいおいニッセイ同和損保(単体)

資料15-17

資料12 三井住友海上（単体）2014年度第1四半期業績 ①

（億円）

	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期比	
正味収入保険料	3,374	3,551		177
正味収入保険料 増収率	4.1%	5.3%		1.2pt
正味損害率	67.4%	63.9%		△3.5pt
正味事業費率	32.7%	33.1%		0.4pt
コンバインド・レシオ	100.1%	97.0%		△3.1pt
インカードロス(除く損害調査費)	1,978	2,005		26
保険引受利益	233	97		△136
ネット利息及び配当金収入	299	261		△38
有価証券売却損益	150	35		△114
有価証券評価損	△5	△36		△30
資産運用損益	467	260		△207
経常利益	666	350		△316
特別損益	△8	6		15
四半期純利益	488	244		△243
〈除く家計地震・自賠責〉				
正味収入保険料 増収率	4.8%	4.0%		△0.8pt
正味損害率	63.7%	60.7%		△3.0pt
正味事業費率	33.9%	34.9%		1.0pt
コンバインド・レシオ	97.6%	95.6%		△2.0pt

※自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

資料13 三井住友海上（単体）2014年度第1四半期業績 ②

正味収入保険料

（億円）

	2013年度	2014年度	増収率
	第1四半期	第1四半期	
火災	417	461	10.6%
海上	148	161	8.9%
傷害	382	394	3.3%
自動車	1,547	1,590	2.8%
自賠責	353	410	16.0%
その他	525	532	1.3%
合計	3,374	3,551	5.3%
除く家計地震・自賠責	3,018	3,139	4.0%

※自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

正味損害率

	2013年度	2014年度	前年同期比
	第1四半期	第1四半期	
火災	101.4%	96.9%	△4.5pt
海上	48.7%	47.1%	△1.6pt
傷害	58.0%	56.1%	△1.9pt
自動車	62.7%	59.1%	△3.6pt
自賠責	99.7%	88.6%	△11.1pt
その他	44.6%	41.4%	△3.2pt
合計	67.4%	63.9%	△3.5pt
除く家計地震・自賠責	63.7%	60.7%	△3.0pt

資料14 三井住友海上(単体) 2014年度第1四半期業績 ③

インカードロスとEI損害率 (含む損害調査費)

(億円)

	2013年度第1四半期					2014年度第1四半期					
	インカードロス (a)	EI損害率	自然災害 影響 (b)	(a)-(b)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	インカードロス (c)	EI損害率	自然災害 影響 (d)	(c)-(d)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	前年同期比
火災 (除く家計地震)	216	46.9%	△ 46	262	56.9%	272	55.8%	7	265	54.2%	△2.7pt
海上	103	71.3%	0	103	71.2%	86	56.3%	0	86	56.2%	△15.0pt
傷害	206	61.5%	△ 0	206	61.5%	214	61.6%	0	214	61.4%	△0.1pt
自動車	1,038	68.8%	1	1,037	68.7%	1,031	66.3%	△ 2	1,034	66.5%	△2.2pt
その他	245	55.0%	2	243	54.5%	254	53.7%	△ 0	254	53.8%	△0.7pt
合計(A)	1,811	62.4%	△ 42	1,853	63.9%	1,859	61.6%	5	1,854	61.4%	△2.5pt
家計地震(B)	—	/	—	—	/	—	/	—	—	/	/
自賠償(C)	352	/	—	352	/	363	/	—	363	/	/
合計(A)+(B)+(C)	2,163	/	△ 42	2,206	/	2,222	/	5	2,217	/	/

※自動車保険「もどリッチ」の払戻充当保険料を控除したベース

※インカードロス＝正味支払保険金＋損害調査費＋支払備金積増額

※EI損害率の分母となるアード(既経過)保険料は、未経過保険料(除く自然災害責任準備金)・保険料積立金等を調整して算出

※合計(A)は除く家計地震、自賠償

※「自然災害影響」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生) およびタイ洪水に係るインカードロスの合計

資料15 あいおいニッセイ同和損保（単体）2014年度第1四半期業績 ①

（億円）

	2013年度 第1四半期	2014年度 第1四半期	前年同期比	
正味収入保険料	2,814	2,898		83
正味収入保険料 増収率	2.7%	3.0%		0.3pt
正味損害率	64.9%	67.1%		2.2pt
正味事業費率	34.8%	35.9%		1.1pt
コンバインド・レシオ	99.7%	103.0%		3.3pt
インカードロス(除く損害調査費)	1,650	1,571		△78
保険引受利益	154	316		161
ネット利息及び配当金収入	187	130		△57
有価証券売却損益	64	12		△52
有価証券評価損	△24	△2		22
資産運用損益	211	121		△89
経常利益	376	447		71
特別損益	△4	94		99
四半期純利益	271	394		122
〈除く家計地震・自賠責〉				
正味収入保険料 増収率	3.7%	1.4%		△2.3pt
正味損害率	60.7%	64.4%		3.7pt
正味事業費率	35.8%	37.7%		1.9pt
コンバインド・レシオ	96.5%	102.1%		5.6pt

資料16 あいおいニッセイ同和損保（単体）2014年度第1四半期業績 ②

正味収入保険料

（億円）

	2013年度	2014年度	増収率
	第1四半期	第1四半期	
火災	288	285	△1.1%
海上	28	25	△9.7%
傷害	189	187	△1.5%
自動車	1,685	1,712	1.6%
自賠責	340	389	14.4%
その他	282	298	5.7%
合計	2,814	2,898	3.0%
除く家計地震・自賠責	2,472	2,507	1.4%

正味損害率

	2013年度	2014年度	前年同期比
	第1四半期	第1四半期	
火災	75.2%	129.3%	54.1pt
海上	63.4%	52.8%	△10.6pt
傷害	48.4%	46.6%	△1.8pt
自動車	60.8%	58.5%	△2.3pt
自賠責	95.6%	84.9%	△10.7pt
その他	52.6%	48.1%	△4.5pt
合計	64.9%	67.1%	2.2pt
除く家計地震・自賠責	60.7%	64.4%	3.7pt

資料17 あいおいニッセイ同和損保(単体) 2014年度第1四半期業績 ③

インカードロスとEI損害率 (含む損害調査費)

(億円)

	2013年度第1四半期					2014年度第1四半期					
	インカードロス (a)	EI損害率	自然災害 影響 (b)	(a)-(b)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	インカードロス (c)	EI損害率	自然災害 影響 (d)	(c)-(d)	EI損害率 (除く自然災害 影響)	前年同期比
火災 (除く家計地震)	154	44.3%	△ 5	160	45.9%	169	46.9%	4	164	45.7%	△0.2pt
海上	17	69.2%	—	17	69.2%	17	57.1%	—	17	57.1%	△12.1pt
傷害	94	56.0%	0	94	56.0%	82	49.0%	0	82	48.9%	△7.1pt
自動車	1,009	62.5%	1	1,007	62.3%	974	58.9%	3	971	58.7%	△3.6pt
その他	173	70.9%	0	172	70.5%	129	49.7%	△ 1	131	50.3%	△20.2pt
合計(A)	1,449	60.3%	△ 2	1,452	60.4%	1,373	55.5%	6	1,367	55.2%	△5.2pt
家計地震(B)	—	/	—	—	/	—	/	—	—	/	/
自賠償(C)	325	/	—	325	/	330	/	—	330	/	/
合計(A)+(B)+(C)	1,775	/	△ 2	1,777	/	1,704	/	6	1,697	/	/

※インカードロス＝正味支払保険金＋損害調査費＋支払備金積増額

※EI損害率の分母となるアード(既経過)保険料は、未経過保険料、保険料積立金等を調整して算出

※合計(A)は除く家計地震、自賠償

※「自然災害影響」は、当年度発生国内自然災害、大雪(2014年2月発生)およびタイ洪水に係るインカードロスの合計

「グループコア利益」の定義

グループコア利益 = 連結当期利益 - 株式キャピタル損益(売却損益等) - クレジットデリバティブ評価損益 - その他特殊要因
+ 非連結グループ会社持分利益

予想および見通しに関する注意事項

この資料に記載されている内容のうち、MS&ADホールディングスならびにグループ各社の将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しは、現時点で把握できる情報から得られた当社グループの判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな要因によりこれらの業績見通しと異なる結果になり得ることをご承知おき下さいますようお願いいたします。実際の業績に影響を及ぼし得る要因としては、(1)事業を取り巻く経済動向、(2)保険業界における競争激化、(3)為替レートの変動、(4)税制など諸制度の変更、などがあります。

お問い合わせ先

MS&AD インシュアランス グループ ホールディングス株式会社
広報・IR部

TEL: 03-6202-5268

e-mail: ms_ad_ir@ms-ad-hd.com

URL: <http://www.ms-ad-hd.com>